

令和2年度 第2回 東京都保険者協議会

令和2年度 第2回 特定健診・特定保健指導特別部会 会議要旨

委員定数 24名

1 開催日時 令和2年12月18日（金） 午前10時00分～午前11時28分

2 開催会場 エッサム神田ホール2号館 3階大会議室

3 出席者 【19名】

東京都担当部署代表	1名
全国健康保険協会東京支部代表	3名
健康保険組合代表	3名
国民健康保険の区市町村代表	3名
国民健康保険組合代表	2名
共済組合代表	2名
後期高齢者医療広域連合代表	1名
健康保険組合連合会東京連合会代表	1名
東京都国民健康保険団体連合会代表	1名
医療関係者	2名

4 会議次第

○開 会

○報告事項

- (1) 令和2年度 各種会議開催状況について
- (2) 研修会の開催について
- (3) 「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた要望書」の提出について
- (4) 日本健康会議の2020年度における保険者協議会の達成要件（宣言3）の報告について
- (5) 「東京都保険者協議会における協働の取組」について

○協議事項

- (1) 令和2年度の取組について（案）
- (2) 令和3年度の取組について（案）

○議決事項

- 第1号議案 令和3年度 東京都保険者協議会事業計画骨子（案）について  
第2号議案 令和3年度 東京都保険者協議会予算（案）について

○その他

- (1) 「東京都保健医療計画推進協議会」の開催状況等について（報告）
- (2) NDBを用いた後発医薬品使用割合に関する分析について

(3) 受動喫煙防止対策及び禁煙支援について

○閉 会

## 5 会議要旨

(事務局)

《開 会》

- ・東京都保険者協議会設置運営規程第12条（会議録等の取り扱い）について説明
- ・議決権を有する委員20名中現在17名の出席のため、東京都保険者協議会設置運営規程第10条に基づき、過半数に達していることをご報告

(事務局)

《報告事項》

「(1) 令和2年度 各種会議開催状況について」から、「(5)『東京都保険者協議会における協働の取組』について」

【資料1】を用いて一括報告

(会 長)

事務局からの報告について、質問、意見等はあるか。

(特になし)

(事務局)

《協議事項》

(1) 令和2年度の取組について (案)

【資料2】を用いて説明

(会 長)

まず、(1) 特定健診等の受診率向上のための被用者保険向けパンフレットの作成について、質問、意見等はあるか。

(特になし)

事務局は、本協議会ホームページへの掲載の準備を進めていただきたい。

次に、(2) 後発医薬品の使用促進に向けたポスターの作成について、質問、意見等はあるか。

(特になし)

事務局は薬剤師会を通じて配布を依頼し、促進月間に伴う本協議会ホームページへの掲載の準備を進めていただきたい。

最後に、調査報告書の案について、質問、意見等はあるか。

(特になし)

先ほど事務局から説明があったように、冒頭の文章が入った最終版を保険者協議会委員に配布し、最終スケジュールに伴うホームページの掲載に向けて準備を進めていただきたい。

(事務局)

(2) 令和3年度 of 取組について (案)

【資料3】を用いて説明

(会 長)

質問、意見等はあるか。

(全国健康保険協会東京支部を代表する副会長)

新たな取組みということで、非常に期待しているところであるが、こういったところを取り上げて、3ページの左下にあるような構造化をするのか。健康課題は非常に広いので、まずどこに絞るのか、どのような形で進めるのか。

(事務局)

今年度の調査報告書の工夫事例を記載していただいている保険者や、平成30年度にデータを活用した保健事業の取組事例集でご紹介させていただいた保険者、また、保険者協議会等の委員の中でご協力いただける保険者事例について、ご紹介させていただく。

(全国健康保険協会東京支部を代表する副会長)

どの健康保険組合や国保組合に聞くかということはこれから検討するという認識をしたが、その際には、ある程度ポイントを絞り目安をつけることが必要だと思う。例えば、非常に悩んでいる組合があり、その実態に対して取組をしているという場合に、それに近いところからヒアリングをしてマッチングさせるというような、テーマを絞り込んだ上で、悩んでいるところを中心に進めると、取り掛かりやすいと思うので参考としていただきたい。

(事務局)

コロナの影響を受けて、研修会のアンケートからも、まずICTを活用した保健指導について取り組みたいと考えている。ICTを活用した特定保健指導を導入している保険者に、ポイントや苦勞したこと・背景について聞き取りをして展開していきたい。また、これまでデータ分析部会、保健活動部会で作成した事例集の中で事例を掲載いただいた保険者にも、ヒアリングし展開していきたい。それを構造化という言い方にしている。

(全国健康保険協会東京支部を代表する副会長)

ICTについてうまく実施できていない保険者はたくさんあると思う。実際の実現事例と組み合わせで構造化いただけると参考になると思う。

(会 長)

他に質問、意見等あるか。

(健康保険組合を代表する委員)

保健指導に参加させることが非常に難しい。ICTの導入だけでなく、もっとリテラシーも低い人たちに参加してもらうための考えを広げていかなければならない。参加したとしても続かないので、保健指導事業者も含めて、健保側だけの働きかけではなく企業側との連携が必要。どのようにアプローチをするかノウハウの習得が必要。

また、治療にいきついた場合に、主治医との問題がある。医師と保健師のタッグがないと健保側も介入できない。医療と医療の闘いではないが、患者さんが言うことを聞かない、なかなか病院に来ないとすると、医師も、処方量をどうするか非常に迷うことになるので、入り口・中間・継続という3つの視点でぜひ討議していただきたい。

(会 長)

他に、質問・意見等はあるか。

(特になし)

(事務局)

《議決事項》

第1号議案 令和3年度 東京都保険者協議会事業計画骨子（案）について

【資料4】を用いて説明

(会 長)

第1号議案について、質問・意見等はあるか。

(特になし)

第1号議案 令和3年度 東京都保険者協議会事業計画骨子（案）について承認いただきたい。

(異議なし)

(事務局)

第2号議案 令和3年度 東京都保険者協議会予算（案）について

引き続き【資料4】を用いて説明

(会 長)

質問、意見等はあるか。

(健康保険組合を代表する委員)

研修会について、集合形式、ウェブと集合形式の併用の場合、費用はどのようになるか。

(事務局)

研修会として、来年度も今年度と同じような予算を確保する。ただ、同じ内容を2日間実施するのではなく、コロナの影響を鑑み、集合形式での研修会を1日開催し、その研修会風景をライブ配信、もしくは研修会風景を撮影しその動画を本協議会研修会専用サイト内にて展開することを考えている。2日間の会場開催と1日間の会場開催・ライブ配信・動画公開の費用を比較すると、結果的には同じぐらいになる。

(会 長)

ハイブリッド方式というのか。

(事務局)

集合形式及びウェブ配信等を使った研修会。今後は、ウェブ会議も取り込むことを考えている。

(会 長)

予算的には同じぐらいということなので、その方向で進めていただきたい。会場開催では200人程しか集まることができないので、動画配信での研修会の開催は非常にメリットがあると思う。

他に、質問・意見等はあるか。

(特になし)

第2号議案、令和3年度東京都保険者協議会予算（案）について承認いただきたい。

(異議なし)

議決事項については以上。

(事務局)

《その他》

(1) 「東京都保健医療計画推進協議会」の開催状況等について（報告）

【資料5】を用いて説明

(会 長)

私が改定部会の委員になっており、12月23日（水）に第1回が開催されるので、資料等を情報提供するつもりである。

他に、質問・意見等はあるか。

(特になし)

(事務局)

(2) NDBを用いた後発医薬品使用割合に関する分析について

【資料6】を用いて説明

(会 長)

質問、意見等はあるか。

(特になし)

(事務局)

(3) 受動喫煙防止対策及び禁煙支援について

【資料7】を用いて説明

(会 長)

質問、意見等はあるか。

(健康保険組合を代表する委員)

原則禁煙と書いてあるが、原則という文字が、大きくかつ赤字で協調される必要性はないと感じる。

(会 長)

意見として参考とする。

他に何か質問及び意見はあるか。事務局から、その他、何かあるか。

(事務局)

第3回の保険者協議会について現在日程調整中ではあるが、今後のウェブ会議での参加について伺いたい。

(会 長)

質問、意見等はあるか。

(健康保険組合を代表する委員)

ウェブでの会議は意見が出にくいと感じる。今回の様に、マスク・換気等感染対策をきちんとした上で、決議・協議等は対面で行うべきと思う。

(会 長)

感染状況も考えながら検討していただきたい。

他質問、意見等はあるか。

(特になし)

(会 長)

《閉 会》

以上で本日の議事はすべて終了とする。

閉 会